

令和6年度全国学力・学習状況調査～御浜町の結果概要～

令和6年9月2日
御浜町教育委員会

1. 各教科の「平均正答率」及び「平均正答数」

【小学校】 6年生：58名	国語	算数
御浜町	60% (8.4/14問)	60% (9.6/16問)
三重県	67% (9.4/14問)	62% (10.0/16問)
全国	67.7% (9.5/14問)	63.4% (10.1/16問)
全国平均との差	-7.7 pt	-3.4 pt
平均無回答率（御浜町）	1.8%	1.7%
平均無回答率（全国）	4.2%	3.4%
全国平均無回答率との差	-2.4pt	-1.7pt

【中学校】 3年生：51名	国語	数学
御浜町	53% (7.9/15問)	49% (7.8/16問)
三重県	57% (8.5/15問)	53% (8.4/16問)
全国	58.1% (8.7/15問)	52.5% (8.4/16問)
全国平均との差	-5.1 pt	-3.5 pt
平均無回答率（御浜町）	5.8%	9.7%
平均無回答率（全国）	3.9%	11.3%
全国平均無回答率との差	+1.9pt	-1.6pt

《参考》「標準化得点」による経年変化の比較

全国学力・学習状況調査の各教科の問題は、毎年、問題数や難易度が異なることから、経年変化については、平均正答数や正答率では単純に比較はできません。

そこで、文部科学省作成の「換算ツール」を用いて、全国平均正答数（問）を100とした得点状況を「標準化得点」として算出し、本町における経年変化を下の表のとおりまとめました。

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

小学	R6	R5	R4	R3	R1	中学	R6	R5	R4	R3	R1
国語	96	99	96	96	99	国語	97	98	98	99	99
算数	99	101	97	97	101	数学	98	100	99	101	100
全国	100	100	100	100	100	全国	100	100	100	100	100

- 小学校では、R5年度より国語が3pt、算数が2pt下回りましたが、算数では99ptと、あと1ptで全国平均に並ぶところまで頑張ったといえます。
- 中学校では、R5年度と比較すると、国語は1pt、数学は2pt下回りましたが、全国との比較ではそれぞれ97pt、98ptとほぼ全国平均に近い標準化得点を得ることができています。

～ 平均無解答率の改善について ～

以前は、国語でも算数・数学でも長文の問題が出題されると、問題も読まずに最初から解答をあきらめてしまう児童生徒も少なくありませんでした。

しかし、近年、町内の小中学校では、全国学力・学習状況調査やみえスタディ・チェックなどのテストで「わからなかった問題やできなかった問題を、できるようになるまで取り組もう」と丁寧な指導に取り組んできました。また、定期テストや普通の授業においても、簡単にあきらめてしまわず粘り強く考えようという指導にも丁寧に取り組んできました。

そのような各学校での継続的な指導の結果、今年度の平均無回答率も、小学校国語、算数・数学では全国平均より低くなるなど、ここ数年は町平均無解答率が減少する傾向（粘り強い姿勢で学習に取り組もうとする児童生徒が増えている）にあり、町内児童生徒たちの成長につながっているといえます。

2. 各教科における傾向

【小学校】 △…比較的課題が少ない ▲…少し課題がある ●…課題がある

国語	<p>△<u>思考力・判断力・表現力「C読むこと」</u> 3/14問 町 69.0% (国 70.7) -1.7pt ex [問題番号 3 三 (記述式)] 「物語を読んで心に残ったところとその理由をまとめて書く」は、正答率 74.1% (国 72.6) +1.5pt</p> <p>●<u>知識及び技能「言葉の特徴や使い方に関する事項」</u> 4/14問 町 53.0%、(国 64.2) -11.2p ex [問題番号 2 三ア・イ (短答式)] 「学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使う」は、 ア：きょうぎ (競技) 正答率 24.1% (国 43.4) -19.3pt イ：なげる (投げる) 正答率 65.5% (国 76.0) -10.5pt</p>
算数	<p>▲<u>「A数と計算」</u> 6/16問 町 59.8% (国 66.0) -6.2pt ex [問題番号 2 (2) (選択式)] 「除数が 1/10 になったときの商の大きさについて、正しいものを選ぶ」については、正答率 60.3% (国 69.1) -8.8pt</p> <p>▲<u>「C変化と関係」</u> 3/16問 町 46.6% (国 51.7) -5.1pt ex [問題番号 4 (4) (短答式)] 「家から図書館までの自転車の速さが分速何 m かを書く」については、正答率 48.3% (国 54.1) -5.8pt</p> <p>△<u>「B図形」</u> 4/16問 町 64.7% (国 66.3) -1.6pt ex [問題番号 3 (1) (選択式)] 「作成途中の直方体の見取り図について、辺として正しいものを選ぶ」は、正答率 89.7% (国 85.5) +4.2pt</p> <p>△<u>「Dデータの活用」</u> 4/16問 町 60.8% (国 61.8) -1.0pt ex [問題番号 5 (1) (短答式)] 「円グラフから、2023年の桜の開花日について、4月の割合を読み取って書く」は、正答率 93.1% (国 80.8) +12.3pt</p>

【中学校】

国 語	<p>●思考力・判断力・表現力「B書くこと」 2/15問 町 53.9% (国 65.3) -11.4pt ex [問題番号 3 四 (記述式)] 「表現を工夫して物語の最後の場面を書き、工夫した表現の効果を説明する」は、正答率 37.3% (同全国 49.3) -12.0pt</p> <p>●思考力・判断力・表現力「C読むこと」 4/15問 町 40.7% (国 47.9) -7.2pt ex [問題番号 2 四 (記述式)] 「本文に書かれていることを理解するために、着目する内容を決めて要約する」は、正答率 27.5% (国 42.6) -15.1pt</p> <p>△思考力・判断力・表現力「A話すこと・聞くこと」 3/15問 町 58.2% (国 58.8) -0.6pt ex [問題番号 1 一 (選択式)] 「話し合いの中の発言について説明したものとして適切なものを選択する」は、正答率 70.6% (国 63.2) +7.4pt</p> <p>また、問題形式において記述式に課題が大きい。</p> <p>●記述式 3/15問 正答率 32.0% (国 45.5) -13.5pt ▲選択式 9/15問 正答率 57.7% (国 61.0) -3.3pt ▲短答式 3/15問 正答率 58.2% (国 61.8) -3.6pt</p>
数 学	<p>△「Dデータの活用」 4/16問 町 57.1% (国 55.5) +1.6pt ex [問題番号 5 (短答式)] 「2枚の10円硬貨を同時に投げるとき、2枚とも裏が出る確率を求める」は、正答率 83.0% (国 73.1) +9.9pt</p> <p>●「B図形」 3/16問 町 30.2% (国 40.3) -10.1pt ex [問題番号 9 (1) (記述式)] 「点Cを線分AB上にとり、線分ABについて同じ側に正三角形PACとQCBを作るとき、AQ=PBであることを、三角形の合同を基に証明する」は、正答率 11.3% (国 25.8) -14.5pt</p>

*町全体としての各教科における傾向は、このような課題が挙げられます。しかし、各学校での成果や課題については、それぞれの特徴や傾向が見られますので、各校において詳細な分析・検討に取り組み、県教育委員会とも連携しながら、今回の調査結果を指導方法の改善に生かせるよう指導・支援していく予定です。

3. 質問調査（児童・生徒・学校）における特徴的な傾向

① 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

【小学生】 1

*肯定的な回答の割合

質問項目	R6	R5	R4	前年との比較
(29) 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	68.4%	68.5%	54.5%	-0.1pt
(30) 5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた	80.0%	87.7%	72.8%	-7.7pt

質問項目	R 6	R 5	R 4	前年との比較
(33) 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	85.0%	84.2%	69.1%	+0.8pt

【中学生】 1

質問項目	R 6	R 5	R 4	前年との比較
(29) 1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	66.0%	75.8%	72.3%	-9.8pt
(30) 1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	86.8%	82.7%	80.6%	+4.1pt
(33) 学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	92.4%	79.3%	88.9%	+13.1pt

【学校】 1

質問項目	R 6	R 5	R 4	前年との比較
(25) 調査対象学年の児童生徒は、受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか。	100%	85.7%	100%	+14.3pt
(26) 調査対象学年の児童生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどの工夫をして、発言や発表を行うことができていると思いますか。	100%	71.4%	100%	+28.6pt
(33) 調査対象学年の児童生徒に対して、前年までに、授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか。	85.7%	85.7%	85.7%	±0pt

◎児童生徒の(29)と学校の(26)では、少し認識の違いがみられるため、子どもたち自身が自分の考えがうまく伝わった、工夫して発表できた達成感が感じられるような場面を授業の中に取り入れていくことも求められている。

◎一方では、小学校、中学校ともに課題解決に向けて主体的に取り組んだり、話し合いで考えを深めたりする学習場面を積極的に取り入れながら「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」に取り組んでいることが、児童生徒の回答にも、学校の回答にも表れており、一定の成果にもつながっていると言える。

② ICT 機器の活用

【小学生】 2

* 肯定的な回答の割合

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(27) 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか (回答…ほぼ毎日の数値)	25.0%	25.3%	-0.3pt
(28) 5年生までの学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたに、どれくらいあてはまりますか。	御浜町	全 国	全国との比較
①自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	86.7%	85.5%	+1.2pt
②分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	86.6%	92.1%	-5.5pt
③楽しみながら学習を進めることができる	85.0%	86.0%	-1.0pt
④画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる	90.0%	93.8%	-3.8pt
⑤自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	70.0%	89.2%	-19.2pt
⑥友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	83.3%	86.1%	-2.8pt
⑦友達と協力しながら学習を進めることができる	86.7%	87.1%	-0.4pt

【中学生】 2

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(27) 1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しました (回答…ほぼ毎日の数値)	67.9%	31.0%	+36.9pt
(28) 1、2年生のときの学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたに、どれくらいあてはまりますか。	御浜町	全 国	全国との比較
①自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	88.6%	80.2%	+8.4pt
②分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	100%	93.9%	+6.1pt
③楽しみながら学習を進めることができる	92.5%	82.4%	+10.1pt
④画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる	98.1%	89.0%	+9.1pt
⑤自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	83.0%	77.7%	+5.3pt
⑥友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	88.6%	86.2%	+2.4pt
⑦友達と協力しながら学習を進めることができる	92.1%	95.2%	-3.1pt

◎ICT機器の活用については、「ほぼ毎日」授業で活用していると回答した割合が、小学校で全国とほぼ同じ、中学校では全国平均を大きく上回っている。

◎活用場面についても、小中ともにさまざまな場面での活用が進んでおり、町内の学校では日常的にICT機器を使った学習に取り組んでいることがわかる。今後も継続して効果的なICT機器の利活用を推進していきたい。

③ 自己有用感に関する状況

【小学生】 3

* 肯定的な回答の割合

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(9) 自分には、よいところがあると思う	80.0%	84.1%	-4.1pt
(10) 先生は、あなたのよいところを認めてくれてると思いますか	86.6%	89.9%	-3.3pt
(11) 将来の夢や希望を持っていますか	88.3%	82.4%	+5.9pt

【中学生】 3

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(9) 自分には、よいところがあると思う	86.7%	83.3%	+3.4pt
(10) 先生は、あなたのよいところを認めてくれてると思いますか	90.5%	90.4%	+0.1pt
(11) 将来の夢や希望を持っていますか	64.1%	66.3%	-2.2pt

◎昨年度は自分に自信が持てない児童生徒が多い傾向が見られたが、今年度は大きく改善している。【R5（9）自分にはよいところがあると思う。小学校 78.9%、中学校 67.3%】各学校では、日々の授業づくり・学級づくりはもとより、人権教育やキャリア教育、地域の方との関わりを大切にした学習等に力を入れ、自己肯定感や自己有用感が高められるよう取り組んでおり、今後も継続して取組みを進めたい。

④ 規範意識

【小学生】 4

* 肯定的な回答の割合

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(12) 人が困っているときは、進んで助けますか	91.6%	92.7%	-1.1pt
(13) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	91.7%	96.7%	-5.0pt
(15) 人の役に立つ人間になりたいですか	90.0%	95.9%	-5.9pt

【中学生】 4

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(12) 人が困っているときは、進んで助けますか	94.3%	90.1%	+4.2pt
(13) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	98.2%	95.7%	+2.5pt
(15) 人の役に立つ人間になりたいですか	98.1%	95.2%	+2.9pt

◎規範意識については、小学生、中学生とも 90%以上の高い水準で肯定的な回答となっており、特に中学生の規範意識は高いといえる。これらについても各学校での人権学習に積極的に取り組んでいる成果であると同時に、保護者や地域の方との関わりや交流の中で学ぶ機会を多く持っていていただいているおかげでもあると考えられる。

⑤ 生活習慣

【小学生】 5

*肯定的な回答の割合

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(1) 朝食を毎日食べていますか	90.0%	93.7%	-3.7pt
(2) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	78.4%	82.9%	-4.5pt
(3) 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	91.7%	91.6%	+0.1pt

【中学生】 5

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(1) 朝食を毎日食べていますか	92.4%	91.2%	+1.2pt
(2) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	83.0%	80.7%	+2.3pt
(3) 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	92.5%	92.5%	±0pt

◎町内の子どもたちの規則正しい生活習慣については、小学校はほぼ全国平均並み、中学校では全国平均を上回るなど、およそ80%~90%が肯定的な回答となっている。このことは、多くの家庭において基本的な生活習慣が身につくように適切な指導をいただいているおかげでもある。

⑥ 学習習慣

【小学生】 6

*肯定的な回答の割合

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(21) 学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（1時間以上）	30.0%	54.6%	-24.6pt
(22) 学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（1時間以上）	24.9%	48.6%	-23.7pt

【中学生】 6

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(21) 学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（1時間以上）	62.2%	64.3%	-2.1pt
(22) 学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（1時間以上）	50.9%	63.0%	-12.1pt

◎小学生・中学生ともに、学習習慣の定着については、ここ数年、町内における課題となっている。小学6年生では全国平均をおよそ25%近くも下回る結果となった。一方で、中学生は全国平均を少し下回るものの、前年度に比べて大きく改善されている。【R5：(21) 48.2% [+14.0pt]・(22) 32.6% [+18.3pt]】

◎家庭での学習習慣は、学習内容の定着状況を大きく左右するため、各学校において児童生徒の主体的に学習に取り組む意欲を育むとともに、各家庭にも協力をお願いし、学習習慣の定着を図っていきたい。

⑦ 学習への意欲・関心

【小学生】 7

* 肯定的な回答の割合

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(42) 国語の勉強は好きですか	56.7%	62.0%	-5.3pt
(43) 国語の勉強は大切だと思いますか	91.7%	94.5%	-2.8pt
(44) 国語の授業の内容はよく分かりますか	90.0%	86.3%	+3.7pt
(50) 算数の勉強は好きですか	63.3%	61.0%	+2.3pt
(51) 算数の勉強は大切だと思いますか	93.4%	94.6%	-1.2pt
(52) 算数の授業の内容はよく分かりますか	86.7%	82.1%	+4.6pt
(55) 算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめず にいろいろな方法を考えますか	93.4%	83.3%	+10.1pt
(56) 算数の問題が解けたとき、別の解き方を考えよ うとしていますか	73.3%	63.6%	+9.7pt
(61) 英語の勉強は好きですか	75.0%	69.3%	+5.7pt
(62) 英語の勉強は大切だと思いますか	90.0%	92.1%	-2.1pt

【中学生】 7

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(42) 国語の勉強は好きですか	48.3%	64.3%	-16.0pt
(43) 国語の勉強は大切だと思いますか	96.6%	93.9%	+2.7pt
(44) 国語の授業の内容はよく分かりますか	81.1%	82.7%	-1.6pt
(50) 数学の勉強は好きですか	60.4%	57.2%	+3.2pt
(51) 数学の勉強は大切だと思いますか	82.8%	87.2%	-4.4pt
(52) 数学の授業の内容はよく分かりますか	87.9%	75.7%	+12.2pt
(55) 数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめず にいろいろな方法を考えますか	81.1%	78.1%	+3.0pt
(56) 数学の問題が解けたとき、別の解き方を考えよ うとしていますか	52.8%	46.0%	+6.8pt

◎算数・数学が「好き」と回答した小学生、中学生は全国平均を上回るが、国語が「好き」と回答した小学生、中学生は全国平均より低い結果となっている。

◎しかし、多くの児童、生徒が「勉強は大切だ」と考えている。また、授業内容についても「よく分かる」との肯定的な回答が高く、小学生の国語・算数、中学生の数学については、全国平均を上回っている。これらの学習意欲や関心を成果や結果につなげていくためにも、学習習慣の定着は重要である。

◎さらに、小学校、中学校ともに(55)、(56)の回答に見られるように、あきらめずに考えたり、別の解き方を考えたりすることについても、全国平均を上回っており、このことから学習への意欲や関心が高いことが伺われる。

⑧ 地域との関わり、社会への関心

【小学生】 8

*肯定的な回答の割合

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(25) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	76.7%	83.5%	-6.8pt

【中学生】 8

質問項目	御浜町	全 国	全国との比較
(25) 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	83.0%	76.1%	+6.9pt

◎全国とは逆に小学生から中学生にかけて肯定的な回答が増えているのは、各小中学校において、保護者や地域の方との交流・体験学習や主権者教育などに継続して取り組んでいる成果として、成長するにつれて地域への愛着や誇りが向上していると考えられる。

4. 今後の町教育委員会の取組（改善に向けて）

町教育委員会では、全国学力・学習状況調査やみえスタディ・チェックの結果から、児童生徒の学力・生活習慣や各学校の授業改善の取組の成果と課題をとらえ、教育施策に反映していく予定です。具体的には、次のような年間を通じた各学校の主体的な取組を支援する「授業力向上支援事業」を中心として、組織的・継続的に学力向上の取組を進めていきます。

- ① 授業改善を目的とした公開授業研究会の開催、県内外の「主体的・対話的で深い学び」の実践に取り組む研修会等への参加、先進校視察
 - ・誰一人取り残すことのない授業実践を目指して、町内各校において著名な大学教授等をスーパーバイザーとして招聘した公開授業研究会を、年間を通して計画的に開催する。（各校年3回の開催）
 - ・全国的な研究大会等への参加や、協働と探求の学びの実践に取り組んでいる先進的な学校の視察などを通じて研修を深め、授業改善に努める。
- ② 全国学力・学習状況調査・みえスタディ・チェックの活用
 - ・子どもたちの自己有用感を大切に、前向きに挑戦し学び続ける児童・生徒を育成するため、全国学力・学習状況調査やみえスタディ・チェックを活用した事前・事後の取組をすすめ、その分析結果を基に指導法の改善に取り組む。
- ③ 町全体としての組織的・系統的な研修体制の構築
 - ・校種や規模の異なる町内他校の公開授業研究会への参加や、全国学力・学習状況調査やみえスタディ・チェックを活用した授業改善へ取組の共有によって、町全体として組織的な研修体制の構築をすすめる。

今後も、これらの事業等を充実させるとともに、県教育委員会と連携しながら、学力向上を含め、児童生徒のよりよい学びに向けた各学校の取組への指導・支援に取り組んでまいります。